

月 報 (2013 年 11 月)

提出日 2013 年 12 月 3 日

国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 国際協力の実施方針について検討する。	具体的な行動目標 意見交換の上、実施方針の策定を目指す。
(2) 東アジア教員養成国際コンソーシアム加盟 大学間の学生交流を推進する。	具体的な行動目標 「青少年教育施設を活用した国際交流事業」の中国派遣に向け準備を進める。
実施内容	
<p>(1) について 【国際戦略推進本部の活動】</p> <p>先月作成の国際協力の実施方針(案)の用語について、適切な表現に改めた。</p> <p>大学間交流協定の更新について、協定校コーディネーターと国際課の協力により、7件の更新申請書を作成した。</p> <p>(2) について 【東アジア教員養成国際コンソーシアム事業実施部会の活動】</p> <p>11月付で「東アジア教員養成国際コンソーシアム学生相互交流プログラム(派遣版)」(JASSO 応募課題)の追加採択を受けた。</p> <p>「平成 25 年度東アジア教員養成国際コンソーシアム加盟校大学生招聘交流事業」(文部科学省スポーツ青少年局助成課題)では海外における大震災の経験と防災に関する取り組み、また海外の自然・文化に親しむため、12月9日～12月14日に中国北京市・唐山市に学生派遣を計画しており、それに向けた準備を進めた。</p>	
成果	
<p>(1) について</p> <p>国際戦略推進本部の会議において再度意見交換の上、国際協力の実施方針の案を作成した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学(附属学校を含む)が国際的機関等と連携をして、国際社会の発展に寄与するために教育関連事業を行うことを、本学の国際協力とする。 2. 本学の目的に合致し、本学の資源を有効に活用することが可能な国際協力を積極的に推進する。 3. 本学の事業として国際協力への参画を決める場合は、国際戦略推進本部において検討する。 4. 本学の事業として行う国際協力へ参画する教職員、学生等に対して、本学は積極的に支援する。 5. 本学の教職員、学生等が個人的に国際協力事業に参画する場合、本学はその趣旨を確認した上で可能な支援を行う。 <p>ポールステイト大学・ソウル教育大学校・ソウル市立大学校・韓国教員大学校・上海師範大学・山西師範大学・モンゴル国立大学の協定更新を承認し、教育研究評議会に諮ることとした。</p> <p>(2) について</p> <p>「青少年教育施設を活用した国際交流事業」の中国派遣に向けて、10名の学生を選抜するとともに、事前説明会を開催した。また派遣先である北京師範大学と調整を進めた。</p>	
12月の予定	
「青少年教育施設を活用した国際交流事業」の中国派遣	